

健康福祉委員会資料

(健康福祉局関係)

1 令和5年第5回定例会提出予定議案の説明

(7) 議案第189号 川崎市視覚障害者情報文化センターの指定管理者
の指定について

資料1 指定管理者指定議案に係る参考資料

別紙 指定管理予定者の選定結果について

令和5年11月21日

健康福祉局

1 管理を行わせる公の施設の概要

(1) 名称	川崎市視覚障害者情報文化センター
(2) 所在地	川崎区堤根 3 4 番地 1 5
(3) 設置条例	川崎市視覚障害者情報文化センター条例
(4) 設置目的	視覚障害者に対し情報を提供し、並びに日常生活及び社会生活を営むために必要な訓練その他の支援を行うとともに、視覚障害者のための活動の場を提供することにより、視覚障害者の自立と社会参加を促進し、もって視覚障害者の福祉の増進を図るため、川崎市視覚障害者情報文化センターを設置する。
(5) 施設の事業内容	(1) 点字刊行物、録音物等（以下「点字刊行物等」という。）の製作、収集、閲覧及び貸出しに関すること。 (2) 点字刊行物等の普及の促進に関すること。 (3) 視覚障害者に対する相談、生活訓練その他の支援に関すること。 (4) 視覚障害者の文化、学習及びレクリエーションの活動の支援に関すること。 (5) 視覚障害者の福祉の増進を図る活動を行う者の指導及び育成に関すること。 (6) 施設及び設備（以下「施設等」という。）を利用に供すること。 (7) 前各号に掲げるもののほか、第 1 条の目的を達成するために必要な事業に関すること。
(6) 現在の管理者	社会福祉法人 日本点字図書館
(7) 現在の管理運営費	9 9, 9 7 5, 0 0 0 円（指定管理期間の平均年額）

2 指定管理者となる団体の概要

名 称	社会福祉法人 日本点字図書館
所 在 地	東京都新宿区高田馬場 1 - 2 3 - 4
代表者名	理事長 長岡 英司
設立年月	昭和 2 5 年 1 0 月 9 日
基本財産 又は資本の額	基本財産合計 8 3 3, 6 9 0, 2 8 6 円 固定資産合計 2, 5 5 6, 3 3 5, 1 1 6 円
職 員 数 又は従業員数	理事 1 0 名、監事 2 名、職員 5 7 名
設立目的	多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援するため、視聴覚障害者情報提供施設日本点字図書館の設置経営及び全国の視聴覚障害者情報提供施設に関する連絡事業を行うことを目的とする。
事業概要	(1) 日本点字図書館（視聴覚障害者情報提供施設）

(4年度)	(2) 「サピエ」システム管理者(視覚障害者情報総合ネットワークシステム) (3) 視覚障害者用日常生活用具の販売斡旋 (4) 日本点字図書館自立支援室(計画相談支援、自立訓練) (5) 川崎市視覚障害者情報文化センター指定管理者																										
決算 (4年度)	<table> <tr> <td>事業活動収入計(1)</td> <td>1,086,199,127円</td> </tr> <tr> <td>事業活動支出計(2)</td> <td>1,048,648,710円</td> </tr> <tr> <td>事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)</td> <td>37,550,417円</td> </tr> <tr> <td>施設整備等収入計(4)</td> <td>20,267,500円</td> </tr> <tr> <td>施設整備等支出計(5)</td> <td>40,599,773円</td> </tr> <tr> <td>施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)</td> <td>△20,332,273円</td> </tr> <tr> <td>その他の活動収入計(7)</td> <td>63,700,000円</td> </tr> <tr> <td>その他の活動支出計(8)</td> <td>70,843,680円</td> </tr> <tr> <td>その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)</td> <td>△7,143,680円</td> </tr> <tr> <td>予備費支出(10)</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)</td> <td>10,074,464円</td> </tr> <tr> <td>前期未支払資金残高(12)</td> <td>117,507,063円</td> </tr> <tr> <td>当期未支払資金残高(11)+(12)</td> <td>127,581,527円</td> </tr> </table>	事業活動収入計(1)	1,086,199,127円	事業活動支出計(2)	1,048,648,710円	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	37,550,417円	施設整備等収入計(4)	20,267,500円	施設整備等支出計(5)	40,599,773円	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△20,332,273円	その他の活動収入計(7)	63,700,000円	その他の活動支出計(8)	70,843,680円	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△7,143,680円	予備費支出(10)	0円	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	10,074,464円	前期未支払資金残高(12)	117,507,063円	当期未支払資金残高(11)+(12)	127,581,527円
事業活動収入計(1)	1,086,199,127円																										
事業活動支出計(2)	1,048,648,710円																										
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	37,550,417円																										
施設整備等収入計(4)	20,267,500円																										
施設整備等支出計(5)	40,599,773円																										
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△20,332,273円																										
その他の活動収入計(7)	63,700,000円																										
その他の活動支出計(8)	70,843,680円																										
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△7,143,680円																										
予備費支出(10)	0円																										
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	10,074,464円																										
前期未支払資金残高(12)	117,507,063円																										
当期未支払資金残高(11)+(12)	127,581,527円																										

3 指定期間

令和6年 4月 1日から令和11年 3月31日まで

4 選定結果

別紙のとおり

5 事業計画

項目	事業内容
障害者支援に対する考え方、方向性、取組	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚に障害を持つ川崎市民の自立と社会参加活動を支援する。 ・点字図書館事業、訓練滋養、用具斡旋事業を併せ持つ強みを活かしたサービスを行い、視覚障害市民の生活の質の向上に寄与する。 ・見えない、見えにくくなって困っている人たちが、早期にセンターに繋がるように地域資源、眼科病院との連携を深める。 ・市内のどこに住んでいてもセンターのサービスを受けられるよう、当事者に歩み寄ったサービスを展開する。 ・読書会、音楽鑑賞、映画鑑賞、演芸鑑賞、エクササイズなど幅広く文化活動を展開するとともに、利用者交流の場を提供する。 ・市民に向けて、視覚障害理解のための普及啓発活動を行う。 ・ボランティア団体、視覚障害関係団体、地域の障害者団体等と連携・協力を進める。
施設運営計画(提供するサービスの考え方、日課等)	<ul style="list-style-type: none"> ・点字図書館事業 視覚障害者用の図書(点字図書、音声図書)の製作と貸出及び製作ボランティアの養成を行う。プライベートサービスを行うなど、利用者に応じた貸出サービスを提供する。 ・相談支援・機能訓練事業

	<p>市民として心豊かな毎日を過ごせるよう、日常生活のQOLを高める様々な情報の提供、相談支援、機能訓練等を、電話・オンライン等も活用しながら地理的に離れている北部地域の利用者にも等しく質の高いサービスを提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者用具の斡旋事業 施設内に視覚障害者用の生活用具コーナーを常設展示し、主だった用具類を取りそろえるとともに、最新機器の斡旋等を行う。 ・各種イベント開催による文化発信事業 読書会、音声解説付きDVD映画上映会、コンサート、エクササイズなど、幅広く文化情報を提供するとともに、視覚障害者同士の相互交流の場を提供する。 ・普及啓発事業 市民の視覚障害理解の普及啓発のために、各方面に対して講演、研修等を実施する。 ・ボランティア団体、障害者関係団体等との連携及び協力 市内のボランティア団体と連携し、よりよいサービスを目指すとともに、活動を支援する。また、障害者関係団体等と積極的に連携し、協力していく。 ・センター事業の広報 眼科医療従事者、関係機関との情報交換会や各種研修を通して、当該センターを知らない視覚障害者が早期にセンターにつながるよう努める。
他機関等との連携についての考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・市社会福祉協議会や、視覚障害者関係団体と連携を取りながら、利用者には有益な情報の入手及び協力を行う。 ・市内公共図書館とも連携し、より多くの方へ点訳・音訳図書を届けられるように努める。
上乘せ提案	<ul style="list-style-type: none"> ・DVD映画の音声ガイド制作及びボランティアの養成を行う。 ・視覚障害者の文化、学習及びレクリエーションの活動の支援として、各種イベントを行う。

6 収支計画

(単位：千円)

項目	金額（消費税及び地方消費税を含む。）					合計
	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	
収入	105,288	105,288	105,288	105,288	105,288	526,440
指定管理料	105,288	105,288	105,288	105,288	105,288	526,440
利用料金	0	0	0	0	0	0
その他の収入	0	0	0	0	0	0
支出	102,708	105,138	106,571	105,895	106,120	526,432

視覚障害者情報文化センターの指定管理予定者の選定結果について

1 応募状況

説明会参加：0 団体

応募団体：1 団体（社会福祉法人日本点字図書館）

2 指定管理者選定評価委員会委員

村井 祐一（田園調布学園大学人間福祉学部 学部長）

内野 恵美（公認会計士）

隆島 研吾（神奈川県立保健福祉大学 名誉教授）

行實 志都子（神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部教授）

渡部 匡隆（横浜国立大学大学院教育学研究科教授）

3 選定理由

次期指定管理業務に関して仕様書に沿った提案がなされており、事業や収支の計画も妥当と言える。また、これまでの運営状況も良好であり、今までどおり安定した施設運営が見込まれること等を評価し、当該団体を選定した。

4 審査結果（※基準点630点以上）

選定基準	配点	社会福祉法人 日本点字図書館
①施設の設置目的の達成及びサービスの向上	350点	247点
②施設機能の発揮と管理経費の縮減	250点	151点
③事業の安定性及び継続性の確保への取組	200点	133点
④応募団体自身に関する事項	100点	72点
⑤応募団体の取組に関する事項	100点	67点
⑥その他の事項 （地域における公益的な活動）	50点	36点
実績評価点 （標準を0点として、加減点）		84点
合計	1,050点	790点

5 提案額

105,288千円（年額）

526,432千円（5年間）